

必要とする人々のために  
 人間工学に基づいた実用性ある杖の開発  
 使い手が本当に欲しい杖。「軽い・疲れにくい・滑りにくい」  
 MADE IN GUNMAを日本全国に。  
 そして世界の人々へ

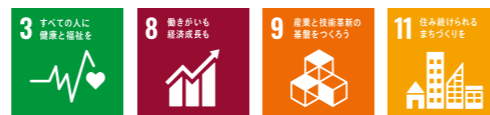


前橋市より表彰された  
 地域貢献優良企業表彰

## 株式会社キャリアアップ

前橋市

- ▶ 代表者: 堤 恭子
- ▶ 設立年月日: 2013年12月3日
- ▶ 資本金: 3,000万円
- ▶ 従業員数: 10人
- ▶ 住所: 前橋市住吉町1-13-24
- ▶ TEL: 027-226-6882
- ▶ Mail: hayashi@ca-up.co.jp
- ▶ URL: http://ca-up.jp



当社HPへは  
 コチラから→



### 企業紹介

前橋市を拠点に人材派遣業を生業とします。福利厚生と地域貢献のため、企業主導型保育施設を開園、地域の待機児童対策に一石を投じます。また福祉分野において「人間工学に基づいた実用性ある杖」をテーマに産学官連携で杖の開発を進めています。



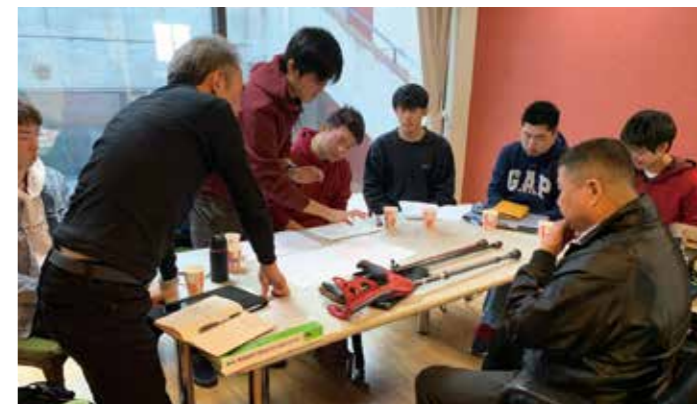
### 経緯・背景

社内に下肢障害者があり、既製品の杖に関し以前より不都合を感じています。そこで交流のあった前橋工科大学江本教授に相談、共同開発で実用性ある杖の開発を行うこととなりました。現在市販されている杖の多くは中国製品がほとんどを占め、安価ですが実用性に乏しい製品が多い。そこで人間工学に則り、グリップ性の良い軽量で滑りにくい杖の開発を行うこととしました。

### 具体的な取組

#### ■人間工学に基づいた実用性のある杖の開発

市販されている杖は男女共用1サイズであり、男女差による手サイズの違いや左右手形状に沿った杖はありません。そこで当社は男女差によるサイズと、左右手形状に合わせたグリップ、そして雨でも滑らない杖先、全体重量の軽量化をメインテーマに「人間工学に基づいた実用性ある杖の開発」に着手。そしてMADE IN JAPANならぬMADE IN GUNMA (MAEBASHI) を全国そして世界に発信します。また使用者ニーズに合わせた仕様に対応するため、イージーオーダーで杖を製作し一般販売の他、サブスクリプションも視野に入れています。



### 成果・効果

開発着手時、サンプルとして既製品数十点を購入し、グリップ形状や滑り度および重量を評価しました。このデータをもとに数十点の型を製作、評価解析と検討を重ね、国立障害者リハビリセンターにも協力をいただき、その成果として前期末には概ね基本となる構想図が完成しました。今期はその継続開発として、より精度を求めた試作モデルの完成を目指し、試作→評価解析→検討会→試作といった作業を繰り返し、ようやく我々の目指す「人間工学に基づいた実用性ある杖」に製品として近づけることができました。この最終型の試作モデルをもとにさらに微調整の改良を施し、来期は最終的な量産に入る予定です。



国立障害者リハビリセンターで行った評価試験の1コマ

### 当社にとってのSDGsと、その展望

超高齢化社会到来と福祉の関係性は日本国内はもとより、世界各国の共通課題です。残念なことに福祉用具開発は欧米に比べ日本は遅れており、専門メーカーも少ない。そこで群馬県発の福祉メーカーとして国内はもとよりMADE IN JAPANの信頼を携え、世界各国の障害者や高齢者の手に渡ることにより、その人達の日常生活の質向上に寄与できればと考えます。